

# CentreCOM® VS812TX リリースノート

この度は、CentreCOM VS812TX をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。  
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。  
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1 ソフトウェアバージョン 1.0.5J


### 2 本バージョンで修正された項目

ソフトウェアバージョン 1.0.4J から 1.0.5J へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

2.1 メモリーへのアクセスタイミングを変更しました。


### 3 本バージョンでの制限事項

#### 3.1 MAC アドレス指定による Ping テストについて

 「CentreCOM VS812TX ユーザーマニュアル」 2-28 ページ

存在しないホストに対して、MAC アドレス指定で Ping を実行すると、RARP パケット（ブロードキャストパケット）が約 15 秒間送信され続けます。Ping の宛先の指定は、IP アドレス（またはホスト名）で行うようにしてください。

#### 3.2 IGMP スヌーピングについて

 「CentreCOM VS812TX ユーザーマニュアル」 2-60 ページ

IGMP スヌーピング有効時に、本製品に存在しない VLAN ID を持つ IGMP パケット（Query, Membership Report）を受信すると、そのグループが MAC アドレステーブルに登録されます。この結果、該当のグループ宛にマルチキャストパケットを送信すると、グループ内にフラッドイングされます。

### 3 バージョン 1.0.4J で追加・仕様変更された機能

---

ソフトウェアバージョン 1.0.1J から 1.0.4J へのバージョンアップにおいて、以下の項目が追加、または仕様変更されました。

- 3.1 VDSL ポートが 15Mbps でリンクを確立する際に、本製品側の信号を自動調節する機能を追加しました。
- 3.2 本製品に接続された VDSL コンバーター CentreCOM VS503EX の接続情報をログに記録する際、10BASE-T/100BASE-TX ポートに加え、LINE ポートの接続情報 (リンクの接続・切断) もログに出力するように変更しました。
- 3.3 リンク確立処理の改善により、リンク確立に要する時間を短縮しました。
- 3.4 画面表示、Ping レスポンスに要する時間を短縮しました。
- 3.5 VDSL ポートの通信速度のデフォルト設定を、1Mbps から 15Mbps に変更しました。